

## 2007年度 事業報告

### 1、事業実施の報告

2007年度は専従スタッフの入れ替わりなど体制に変化があった1年だった。

番組制作は、4月から「ContAct」の更新をウイークリーとした。Yahoo動画と契約し、Yahooサイトでの番組配信も開始した。神戸のコミュニティ放送局「FMわいわい」に月1回提供しているラジオ番組「東京ラブレター」は、神戸以外のリスナーにも広く届けるため、OurPlanet-TV のウェブサイトでも配信を始めた。

11月中旬には、当初の計画よりも大幅に遅れてではあったが、ウェブサイトのリニューアルも完了した。

メディアカフェをメディアセンターと改称するとともに、機能を機材レンタルや映像制作サポートにフォーカスした。同センターで開催した「NPOのための広報セミナー」は年7回の開催に延べ80人以上が参加した。5月より7月まで、JICAのアフリカ地域別研修を受託。映像ワークショップは、参加費や内容にバリエーションをもたせながら、冬・夏・秋に開催した。

社会貢献メディア支援事業では、非営利団体にセミナーやシンポジウムの記録ビデオや設立記念ビデオを制作した。これらについては限られた予算内で映像コンテンツが制作できるよう、コンサルティングも含めた映像制作支援を行った。企業の社会貢献事業の記録撮影、告知用VTRも多数制作した。TICAD社会市民フォーラム、全国シェルター会議などのライブ配信も行った。

海外のメディア事情の視察や、メディア関係者との交流を積極的に行った。4月にはオーストラリア・シドニーにてOurMedia国際会議に出席。OurPlanet-TV 紹介プレゼンテーションを行い、ContAct現地レポート、追加番組を放送した。12月には文部科学省の日独青少年指導者セミナーに参加し、ドイツのメディアリテラシー教育などを視察。収集した情報は、次年度の番組や勉強会で報告する。

昨年協力関係を結んだアメリカ・オレゴン大学のインターンシッププログラム「IE3」にはじめて協力した。

(1) 会員数 \*2007年12月末日現在 (カッコ内は前年との増減)

正会員：34人(3減) 賛助会員：81人(19増・10減) 9団体(3増・6減)

(2) 従業員の状況 \*2007年12月末日現在

フルタイムスタッフ4名 (3増・1減)

(3) 活動の拠点

東京事務所・京都事務所

## 2、事業実施に関する事項

### —インターネット放送に係る事業—

#### (1) 市民の視点や人権・環境を考慮にいたった番組の制作

##### 定期的な配信

###### 【事業内容】

2006年9月から2週間に1回の頻度でパイロット版を制作・配信してきた ContAct を2007年4月からウイークリー化した。トヨタ財団、国際コミュニケーション基金からの助成（2006年4月より2007年3月期「Connect & Communication the planet」）によって体制を確立することができた。6月、11月に助成事業完了報告を行った。

神戸 長田の多文化・多言語コミュニティ放送局・FM わいわいと協同プログラムとして、5月より毎月1本、ラジオ番組を制作。東京周辺のNPO・NGOなどのスタッフに活動や思いを伺った。毎月第4金曜夜FM わいわい放送後、翌週 OurPlanet-TV ウェブサイトにて配信。

【実績】 「ContAct」	1月～12月	40本制作・配信
「東京ラブレター」（新規）	5月～12月	8本制作・配信

##### トーチプロジェクト

###### 【事業内容】

2005年第1回で未完成の企画、2006年第2回「トーチプロジェクト」で募集した企画について制作を支援し、3作品が完成した。

【実施期間】 制作支援 2006年9月～2007年12月

###### 【完成作品】

- 「だって私も女の子なんだモン♡」 熊谷奈緒子 (第2回受賞企画)
- 「智ちゃん、中学へ！」 NPO法人 エスビューロー (第1回受賞企画)
- 「フラメンコ道」 岡田理絵 (第1回受賞企画)

###### 【現在制作中の企画】

- 「耐震補強があなたを守る」 清水暁 (第2回受賞企画)
- 「現代のアイヌ民族 Ver.1」 NPO法人さっぽろ自由学校 (第2回受賞企画)

##### DVD・映像コレクション 2006 (新規)

###### 【事業内容】

2006年度に制作された Planet-Eyes、優れたワークショップの完成作品、トーチプロジェクト完成作品など10作品を収めた2枚組みDVD「OurPlanet-TV 映像コレクション 2006」を制作、販売した。

【販売実績】 一般視聴用 8枚/ライブラリー・上映権付 2枚

## (2) 人権・環境を考慮に入れた国内外の優れた映像作品の翻訳・紹介

### 映像コンテンツの翻訳 (新規)

#### 【事業内容と実績】

##### ■ 日本語の映像コンテンツを外国語訳

反響の大きかった作品を国外からも視聴できるよう、3作品に翻訳スーパーを入れた。

「そして、どう生きる？」 オーストラリアの OurMedia で英語版を上映。大きな反響を得た。

「入れ歯作りの現場から」 ボランティアスタッフの協力により英訳が完成。

「刑務所は変わるのか」 オレゴン大学からのインターンが翻訳を担当。

豪州 Engage Media に登録。英語化した番組を海外に紹介する環境を整備した。

##### ■ 海外の映像コンテンツを日本語訳

外国語の作品に日本語スーパーを入れ、ウェブサイトで紹介した。

「ベルリンのルームシェア事情」 ドイツ語から日本語へ。

「タヘレスで話そう」 同上

\*ベルリンオープンチャンネルとの番組交換。「この街で、ふと足をとめて」ほか数作品を提供

##### ■ 海外のオルタナティブメディアを紹介

「アメリカの温暖化対策はなぜ遅れたか」 Democracy Now!Japanが翻訳、提供。

米国 DCTV に番組提供を依頼

### ウェブサイトの翻訳

#### 【事業内容】

ウェブサイトのリニューアルに伴い、サイトの一部を英語に翻訳、英語サイトをアップした。オレゴン大学から受け入れたインターンが翻訳を担当した。英語ページには海外42カ国からのアクセスがあったほか、米国高等教育機関からのアクセスもあった。

### おすすめインディーズ映画

#### 【事業内容】

OurPlanet-TV のウェブサイトインデペンデント映画を紹介した。(旧事業名 Preview & Review) ウェブサイト全体のリニューアルにともない、ムーバブルタイプで簡単に情報更新ができるようになった。各映画配給会社の広報担当者が自らセルフアップロードする計画はセキュリティ確保が困難なため中止した。

#### 【実績】

「カルラのリスト」「ガイサンシーとその姉妹たち」「ヒロシマナガサキ」

「在日朝鮮人『慰安婦』宋神道のたたかい オレの心は負けてない」「花の夢」「水になった村」

## —市民の情報発信(パブリック・アクセス)に係る事業—

### (3) 子ども・市民のための映像制作教育

#### 映像ワークショップ

##### 【事業内容】

冬、夏、秋と年3回の社会人向けワークショップを実施。内容・回数・時間帯・参加費などにバリエーションをもたせた。コースの一部をデジタルコンテンツ化する計画は、実現しなかった。

##### 【実施期間・実績】

2007年冬ワークショップ 4月～7月 10回コース 参加者：12人

2007年夏ワークショップ 8月 3日間 参加者：7人

2007年秋ワークショップ 10月 8回コース 参加者：6人

#### JICAテレビ番組制作アフリカ地域別研修の受託

##### 【事業内容】

JICAのアフリカ地域別研修を受託。セネガル・ベナン各国よりディレクター、カメラマン、エディターの3人編成チームを受け入れ、6名に国営放送局スタッフの研修を行った。

トレーナー：小田切 拓・桑畑由香／プログラムオフィサー：白石（補佐池田）

【実施期間】 5月13日～7月7日

#### 講師派遣・シンポジウムへの参加

##### 【実績】

2月20日 「加速するデジタル化と放送の未来～IPTVの進展と放送」放送批評懇談会  
パネリスト：時澤正(サイト・ワッチミー！TV代表)、

松岡達雄(NTT第三部門兼中期経営戦略推進室担当部長)、白石草

3月18日 「社会に問うべく歯科技工問題とメディア戦略」東京都歯科技工士会

講演：白石草・加藤雅司

5月12日 「女性が発信するコミュニティ・スペースを創ろう」横浜YWCA

講演と対談：北原みのり(ラブピースクラブ代表)、池田佳代

5月15日・6月19日・26日「ビデオ作品を創る-女性からの発信」杉並区・東京女子大公開講座

講師：白石草・緒方朋恵

7月21日 「科学映像メディアと市民」NPO法人市民科学研究室

講師：森美樹(NHK制作局教育番組ディレクター)、川村智子((株)ICAM代表取締役社長、  
田中舞(東京大学情報学環修士課程)、小林りか

10月10日 武蔵大学メディアプロデュース論「市民メディア・プロデュース」

ゲスト講師：池田佳代

10月31日 「映像ワークショップ&クリニック」チルドレンズエクスプレス

講師：白石草

11月26日 「知タウンシップによる教育イノベーション」半田市・日本福祉大学

講師：白石草

#### (4) 市民が情報発信を行うためのインフラ・機材及び交流の場の提供及び環境づくり

##### メディアセンター

【事業内容】メディアセンターへと改称。機材・スペースレンタルと映像制作サポートに機能を集約し、以前より充実した環境を提供した。

【実績】 年間 スペース利用～4 団体・19 回／機材利用～1 団体、7 個人・11 回  
4 月 オーマイニュース選挙特番機材貸出  
11-12 月 ドキュメンタリー映画製作に機材と編集を協力(\*2008年も継続)

##### NPOのための広報セミナー

【事業内容】NPOに役立つ情報を提供しようと開催している「NPOのための広報セミナー」は毎回好評を博し、計7回にわたるセミナーにのべ80人が参加した。受講後、映像による広報を検討し始めるNPOも数多く認められた。

【実績】 6月・9月：マスコミ掲載術 計3回  
7月・10月：インターネット環境活用法 計2回  
8月・11月：インターネット活用法 計2回

##### 情報発信勉強会 (新規)

【事業内容】パブリック・アクセスやオルタナティブメディアの取り組み紹介など、メディア関係の情報を学んだり交換する場として、報告者や講師を招いて開催する。

【実績】

- ① 5月8日 「OURMedia 2007 in Sydney 報告会」ガブリエレ・ハード(同実行委員)、小林りか
- ② 7月10日 「メディアリテラシーとオルタナティブメディア」G・ハード(東大大学院情報学環研究員)
- ③ 11月12日 「ルワンダの市民メディア視察報告」松浦さと子(理事・龍谷大准教授)

#### (5) 社会貢献を行う行政・企業・団体への映像・メディア支援

##### 映像コンテンツ制作の受託

【事業内容】広報セミナーの参加者など映像サポートサービスを知った団体からの問い合わせが増えた。専従スタッフで対応できない部分への協力者を登録する「クリエイティブ・パートナー」制度には、カメラマン、エディターなど5名が登録し、制作に参加した。

【実績】

4月 NPO 法人監獄人権センター セミナービデオ編集  
5月 NPO 法人全国自立生活センター協議会25周年ビデオ撮影・編集  
12月 NPO 法人フローレンス プレゼンビデオ制作  
10月 NPO 法人日本キリスト教海外医療協力会・難民を助ける会・さをりひろば  
「最年長トークイベント・285talk」イベントビデオ撮影・編集・DVD 販売  
1-12月 株式会社マイクロソフト 企業市民活動等社会貢献ビデオ撮影、編集 計20件

## ストーリーミグ支援

【事業内容】団体会員向けサービスに「ライブストーリーミグ配信」を加えたことで団体会員が増えた。

【実績】

10月27日(土)「市民が求めるアフリカ開発とは」 主催:NPO 法人TICAD社会市民フォーラム

11月23日(金)「DV 根絶国際フォーラム第10回・全国シェルターシンポジウム 2007」

主催:NPO 法人全国女性シェルター会議

## 3、組織運営に関する事項

---

組織の基盤整備に向けて行った主な業務は以下のとおり。

### スタッフ体制

専従は計画通り、制作担当3+組織担当2、「ContAct」臨時契約1とした。専従を補佐する協力者(クリエイティブ・パートナー)を募り、5名が登録、事業に参加した。

### 会員募集と管理

会員募集キャンペーンは広報季刊紙「Offline⇄Online」の発行にあわせて5月、8月、11月の3回開催した。その結果、昨年よりも入会者数は増えた。キャンペーンのつど、入会特典を設けたが、それが功を奏したとはいえない。

### ボランティア参加

ボランティア希望者は計13名あったが、実際に活動したのは4名。web翻訳に独語3名、映像制作補佐1名が参加。OKB「ヤパノラマ」のメンバーが独語ネイティブチェックに協力した。OKBの番組を放送したことで、ドイツ語翻訳のボランティア希望申込みが多かった。

### インターン受入 (新規)

オレゴン大学の単位制インターンシップ・プログラム「IE3」に応募した大学生1名を9-12月に受け入れ、ウェブサイトの日英翻訳に従事した。都内の大学院生1名を6-12月に受け入れ、リサーチ業務に従事した。

### 会員との情報受発信

昨年同様2つの媒体を発行した。

- ① 一斉同報メール「事務局だより」:事業報告と開催案内、外部メディア関連イベントの案内を主な内容として、1-2ヶ月に1回発行した。
- ② 季刊紙「Offline⇄Online」:事業報告と開催案内のほか、メディア関係の読み物記事を主な内容として、年4回発行した。広報媒体としても活用できるよう内容を工夫した。

### 視聴者情報サービス

ウェブサイトでの会員募集キャンペーンや公開イベントの告知を随時、メールマガジン「News & Topics」による情報発信を番組ContActのアップロードにあわせて行った。読者数2000。

## 2007 年度 会計報告

### 収支計算書

会計期間 2007 年 1 月 1 日～2007 年 12 月 31 日

(単位:円)

科目	支出の部	収入の部	備考
事業 収入		31,706,686	
番組制作情報提供		492,225	
映像作品紹介		1,000	
メディア教育支援		5,122,214	
情報発信支援		931,659	
社会貢献メディア支援		25,159,588	
助成金収入		-	
会費収入		1,460,000	
入会金収入		-	
正会員会費収入		300,000	
賛助会員(個人)会費収入		560,000	
賛助会員(団体)会費収入		600,000	
寄付金収入		79,555	
一般寄付		79,555	
番組制作		-	
緊急行動		-	
雑収入			
受取利息収入		792	
収入 計		33,247,033	
番組制作情報提供支出	2,851,459		*前年度助成金130万円含
映像作品紹介支出	1,460		
メディア教育支援支出	1,792,395		
情報発信支援支出	244,508		
社会貢献メディア支援支出	9,630,371		
給与手当(事業)	14,474,683		
事業費 計	28,994,876		
法定福利費	1,598,933		
福利厚生費	3,446		
通 信 費	274,718		
荷造 運賃	142,250		
水道光熱費	506,360		
旅費交通費	779,948		
接待交際費	3,360		
会 議 費	115,076		
事務用消耗品費	208,730		
備品消耗品費	664,003		
新聞図書費	201,821		
印刷 経費	276,491		
修 繕 費	141,383		
地代 家賃	2,116,800		
保 險 料	12,000		
租税 公課	33,000		
諸 会 費	32,962		
支払手数料	123,692		
雑 費	1,000		
管理費 計	7,235,973		
支出 計	36,230,849		
当期収支差額		▲ 2983816	

### 貸借対照表

2007年12月31日現在

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	15,093,878		
その他流動資産	12,000		
流動資産合計		15,105,878	
2 固定資産			
固定資産合計		1,092,000	
資産合計			16,197,878
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		582,940	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			582,940
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	18,580,284	0	
当期正味財産増加額		-2,965,346	
正味財産合計			15,614,938
負債及び正味財産合計			16,197,878

### 財産目録

2007年12月31日現在

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
預金	12,914,724		
現金	101,382		
郵便振替	2,077,772	15,093,878	
その他流動資産	12,000		
流動資産合計		15,105,878	
2 固定資産			
保証金	1,092,000		
固定資産合計		1,092,000	
資産合計			16,197,878
II 負債の部			
1 流動負債			
前受金	280,000		
預り金	302,940		
流動負債合計		582,940	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			582,940
III 正味財産の部			
正味財産合計			15,614,938